



ぱいおん通信

学ぶ楽しさ、知る喜びを伝えたい
パイオン総合教育研究所

第164号

2017年(平成29年)



倉敷市西高井1225-16
TEL:(086)427-7521
E-mail:pione@aid2005.com

今年の夏は、暑い？熱い？

各地の海水浴場の海開きも終わり、今年も夏本番といったところですね。そこで、日本気象協会の7～8月予報を見ると、7月前半は平年に比べ曇りや雨の日が多く、後半は平年と同様に晴れの日が多いようです。8月は平年に比べ晴れの日が多いようです。



そして、夏休みは学校の授業が進まず復習をするには絶好の時期です。このチャンスを逃さないように暑い夏に熱く勉強に燃えることも長い休みの過ごし方かも知れませんね。
光田 嘉文

人生いろいろ、色もいろいろ！(No.4)

12のカラーパワー 心と体のつながり

今回の4色でカラーパワーのご紹介は最後です。12色のカラーパワーを日常にぜひ活かしていただくさいね。次回からは、見て感じて『高める』12の人の個性色のタイプ名と主要色をお伝えしていきます。お楽しみに☆

- **イエローグリーン** 体…心臓部
心…柔軟力、優しさ、安心、愛と平和
 - **パープル** 体…頭部(精神、心)
心…感覚力、慈悲、美学、崇高
 - **グリーン** 体…心臓部
心…調和力、自然体、安定、平和
 - **マゼンタ** 体…足元
心…包容力、寛大、安定、博愛
- 妹尾 誉子

雨の日の発見をしてみよう！！

ジトジトとした暑い毎日が続いてますね～。雨が降っても子どもは元気いっぱい。室内遊びに飽きてきたら雨の日も外に出てみてはいかかでしょうか？この時期によく見る生き物を観察してみるのも良いですよ。池や湖、公園の水たまりにいるアメンボ。アメンボは、「飴ん棒」と書き、刺激すると、臭腺より飴のような甘い香りを出すことでも知られています。またアメンボの長い足の先は、細かな毛でおおわれています。そこから油のような水を弾く成分を出しているのです。すると、その成分によって水面が少し沈みます。水がへこんだことで表面積が増え、表面張力によって下から押し上げることで浮いていられ水の上を泳ぐ事が出来るそうですよ。ん～羨ましい！そして最後にもう一匹！でんでんむしむし、♪そう！「かたつむり」！普段は枯れ葉や藻類などを食べてますが、ブロック塀やコンクリートの地面などに這っているのは、かたつむりの殻はカルシウムで出来ている為、セメントに含まれる石灰岩のカルシウムや塩分を食べて栄養を摂取しているみたいです。この時期ならではの天気の良い日には見られない生き物をたくさん目にして下さいね～。
宇野 由香里



児童発達支援 放課後等デイサービス

提供時間 14:00～18:00
受け入れ 幼児～高校生

空き状況 <7月1日現在>

ほっとルーム倉敷

月	火	水	木	金	土	日
X	△	X	X	X	X	休

ほっとルーム倉敷Ⅱ

月	火	水	木	金	土	日
X	△	X	X	X	X	休

ほっとルーム倉敷Ⅲ

月	火	水	木	金	土	日
X	X	X	△	X	X	休

ほっとルーム倉敷

「ほっと」するところ
「Hot」なところ
「発達ほっと」できるところ

子どもたち〇△□ 第27回

アスペルガー症候群の特性の一つに「こだわり」があります。例えば、いつも通っている学校からの帰り道が工事中で通れなくなっていると、急に立ち止まってしまいます。また、いつも乗っているバスが来ないと同じバスが来るまでずっと待ち続けます。アスペルガー症候群の子どもは、いつも決めてあることから外れてしまうと、強い戸惑いや不安を感じてしまいます。変化があると、その後どうなるのか予測を立てにくく、自分がどうしたらいいのか想像できないのです。食事の時間や部屋の模様替えなども当てはまるので、「変化」が起きるときは早い段階で子どもに教え、不安や混乱を和らげてあげましょう。
池永 慎一

【感覚統合あそび】 第1回

今回から「触覚」「平衡感覚(バランス感覚)」「固有感覚(筋肉や骨を動かす感覚)」という3つの「感覚」に着目し、それぞれの子どもにあった遊びを紹介していきます。遊びを楽しみながら、それぞれの「つまずき」の原因となっている感覚を、バランス良く育てていきましょう。

「今まで出来なかったことが出来るようになった！」この達成感が、子どもにとっても周りの見守る大人にとっても自信につながると思います。

中村 昭平





児童発達支援・放課後等デイサービス

ほっとルーム倉敷

① “ほっと” するところ

子供さんも保護者の方も心安らかに、心豊かに、過ごせる時間と空間を提供します。

② “Hot(ホット)” などところ

情熱を持った指導員が、優しく温かく指導します。

③ “発途(ほっと)” などところ

発途(ほっと)とは、「出発すること。門出。」という意味があります。子どもさん各人の門出の場所になりたいと考えます。

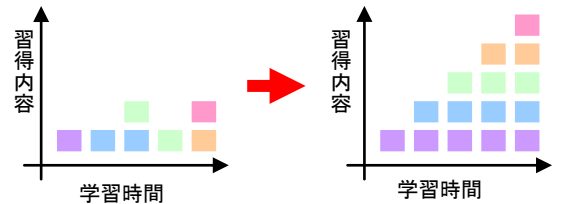


学齢期の支援＝生活能力＋学習能力

●「ほっとルーム」の学習支援

学齢期になると勉強に対する要望が高くなります。やみ雲に学習したのでは結果があらわれにくいものです。各自の**特性に応じた習得手段**が必要です。

当事業所では学習を療育の手段として用い、コミュニケーションに必要な傾聴力・表現力・習得力・集中力・姿勢保持などの**生活能力**の向上と共に**自己肯定感**を養い、**自立への促進**に努めています。



成長と共に必要な支援は変化します！

お問合せ・ご相談は・・・

ほっとルーム倉敷

〒710-0847 倉敷市東富井 987-10
電話 086-427-7500

ほっとルーム倉敷Ⅱ

〒710-0834 倉敷市笹沖 695-1
電話 086-427-7540

ほっとルーム倉敷Ⅲ

〒710-0038 倉敷市新田 3057-8
電話 086-427-7544



関連施設



パイオン総合教育研究所

・学習塾パイオン

(個別指導)

学ぶ楽しさ、知る喜びを伝えたい

・鹿島学園高等学校

倉敷学習支援センター (通信制高等学校)